

令和3年度3月17日



えんだより～最終号～

学校法人協谷学園
静岡南幼稚園
園長 青島範明



園庭の河津桜は緑の葉が顔を出し、風も日差しも暖かい春を感じる季節となってきました。今年度も、新型コロナウイルス感染予防対策のため、日々の生活の過ごし方や行事の開催方法等、試行錯誤を重ね、その中で出来ることの工夫を考え、子ども達の本来の経験できる機会を損なわないように進めてきました。子ども達、一人ひとりの成長を丁寧に確認しながら、子ども達と楽しさを共有し、喜びや期待を受け止め過ぎてきましたが、子ども達は幼稚園での集団生活や活動を通して様々な経験を重ね大きく成長してきました。

周りの人と距離を取らねばならない時だからこそ、その分は言葉や表情で心を通わせ、相手のことを思いやれる優しさを育んでいきたいと思っています。保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



こんなに大きくなったよ ～一年を振り返って～

満3歳児 年少



4月当初、保護者と離れることを悲しがって大粒の涙をこぼしていた年少さんも、今ではクラスの友達とままごと遊びを楽しみながらお母さん役・お店屋さん役になりきったり、一緒に自転車遊びや大勢での鬼ごっこをして元気に遊ぶ姿が見られるようになりました。先生を頼らずに、一人で着替えや身の回りの始末が出来るようになったこともとても大きな成長です。様々な行事や活動を経験するごとに新しい発見やちょっぴり

の困難を友達と乗り越え、一步一步たくましく、楽しく、伸び伸びと自分を出せるようになってきました。友達から刺激を受けてうんていや鉄棒に挑戦し、できるまで頑張る姿や友達の頑張りを応援したり、出来たことを共に喜んだりする場面もあちらこちらで見られます。友達と仲良くなるにつれて、時には喧嘩する場面も増えてきましたが、周りのみんなに助けられながら、仲直りする方法も知ることが





できました。子どもたちの中には「友達大好き♡」「幼稚園たのしい♪」の気持ちが膨らんでいる様子が伝わってきます。この一年を通して出来ることが増え、それが自信となって溢れています。年中さんになっても今までの経験を胸に自信を持って、更なる成長を願っています。

満3歳児は、お兄さんやお姉さんと遊んでもたったり、助けてもらったりしながら幼稚園の生活に慣れてきました。友だちの存在を知り、一緒に遊ぶ楽しさを味わいながら優しい心で友だちに接することができるようになりました。子ども達の何にでも一生懸命に関わる姿や、そして、最後まで諦めない気持ちを大切にしてきましたが、子ども達一人ひとりの成長は本当に教師も目を見張る位でした。みんな、登園時期は違いますが、本当にがんばりました。

年中

緊張した様子でスタートした年中もあっという間に一年がたちました。初めは、幼かった子ども達の表情が今では、立派なお兄さん、お姉さんの顔つきに変わってきました。それは、この一年、友達とたくさんの経験をしてきた証のように思います。始めは、なかなかクラス意識が持てず、個々での関わりが多かった1学期。日々の生活を一緒に過ごす中で友達の良さや大切さに気付き、少しずつクラス意識が芽生えてきました。力を合わせて取り組んだ運動会や作品展等行事が盛りだくさんだった2学期。仲間の思いや良さに気付き認めあったり、みんなと一緒に頑張れると励ましあったり、友達同士の絆が深まりました。3学期には、劇やリズムのアイデアを出し合いながら、自分を表現することの楽しさを味わいました。そして、苦手なことにも友達からの刺激を受け、挑戦する気持ちや諦めない気持ちを持つことができました。この一年間、コロナ禍で制限される事が、たくさんありましたが、その中でも子ども達は、自分達で楽しみを見つけ、切磋琢磨し逞しく成長する事ができました。4月からは、憧れの年長さん。幼稚園のリーダーとしての活躍に期待しています。



年長

新型コロナウイルスの脅威がより身近に迫り、様々な行事がいつも通りにできず、子どもたちにとっても、我慢の多い一年となりました。そんな中でも年長さんは、一日一日を大切に、友達との関わりを深め、様々な事に挑戦し、何気ない日常を通して心も体も大きく成長しました。つい先日行われた発表会では、出演できない子の分の台詞が増えたり、役自体が変わったりする中で、子どもたちが出演できない子の気持ちに寄り添い、「〇〇くん、〇〇ちゃんの分まで頑張る！」と真剣に練習に取り組む姿に頼もしさを感じました。本番、出られない子はいたものの、練習してきた期間も含め、間違いなくクラスで団結し、全員で作上げたものを披露できたな、と思います。合奏は、卒園式の練習も始まり、練習時間が少ない中でも各々が自主練に取り組み、心を一つに成功させることができました。曲が始まる前のピリッとした空気、演奏後の満足した表情、全てが「さすが年長さん！！」みんなで心を一つに合奏に挑戦した経験は、大きな宝物になったことと思います。

一年を通して、幼稚園のリーダーとして、大活躍してきた子どもたち。年少さんに優しくし、当番活動を張り切って行い、様々な行事で年長さんの「格好良さ」を存分に披露し、その姿は年中さん年少さんの憧れの的となりました。思いやりを持ち、難しい事にも挑戦し、失敗しても諦めず挑み続ける事ができる「みなみっこ」。小学校に進学しても、きっと活躍してくれることと思います。

1年間、たくさんのご理解、ご協力本当にありがとうございました。

改めて、卒園、おめでとうございます。立派な一年生になってください！！



保護者の皆様には、温かいご支援、ご協力をいただき心より感謝しております。ありがとうございました。

